

クリスマスキャンプ 2020 レポート



★ 12月19日（土）～20日（日）小学校3年生から6年生を対象に1泊2日の主催事業『クリスマスキャンプ』が開催されました。降り積もる雪の中、クリスマスキャンプにふさわしいホワイトクリスマスを迎える事ができました。今回のイベントには5名のボランティアスタッフにも協力いただき、世界のクリスマスをテーマに海外の文化に触れることや交流を通して、互いの友情を育むことを目標におこなわれました。

★ 1日目はHIF（北海道国際交流センター）とのコラボ企画によるもので、市内大学の留学生や市在住の外国人の方々とレクリエーション（椅子取りゲームとフルーツバスケット）で交流をし、たいへん盛り上がりしました。その後、食堂に移動し、留学生の皆さんがプロジェクターを使って、母国（中国・ウガンダ）のクリスマスの様子についてわかりやすく話してくれました。



HIF さんが用意してくださったクリスマスケーキとジュースをいただきながら、みんなで親睦を深めました。最後は全員で記念撮影をして留学生のみなさんを見送りました。

★ 次はカナダ人のショウ・ジェロム・クリストファー先生による「カナダのクリスマス」と題して英語でのお話し

です。通訳を川岸（れぶん）スタッフが行いました。プロジェクターを使って映し出されるカナダのクリスマスの様子に子どもたちは興味深々でした。カナダの一般住宅ではクリスマス期間、イルミネーションが施されて華やかな家々が並びます。眩いばかりの光は、おとぎの国のようにです。他にはショッピングモールなどの様子やカナダの本格的なクリスマスツリーについても紹介してくれました。ショウ先生からは、子どもたちへクリスマス飾りにもなるキャンディー



ケイン（飴でできた杖）とペップ君とシナモンちゃんが登場したデザインされたワッペン（刺繍）のプレゼントもありました。

★ 2日目は「クリスマスオーナメント作り」です。竹ひごでつくった三角形に色とりどりの模様のキッチンペーパーや和紙を貼り付け、3つの竹ひごを重ねて星型のオーナメントの出来上がりです。クリスマスにふさわしいオリジナルの飾りを作ることができました。



★世界のクリスマス文化に触れながらみんなで楽しく過ごした「クリスマスキャンプ」でした。
ご参加の皆さんありがとうございました。 また来年ふるる函館でお会いしましょう！

